



地域の支え合いシンポジウムの開催

公的制度では補えない生活上の「ちょっとした困りごと」を地域住民やボランティアで支えあう活動が今なぜ必要なのか。講演と実践報告から、住み慣れた地域に必要なことを一緒に考えてみませんか。

と き / 3月15日(木) 13:30~15:30
ところ / 城東保健福祉エリア保健福祉複合棟3階(葵区城東町)

内容 / テーマ「地域の支え合い ～今、地域に求められていること～」
地域の支え合いについての講演、実践報告の発表

対象 / 地域福祉活動やボランティア活動に関心のある方200名

参加費 / 無料
申込み / 下記問合せ先までお電話ください
問合せ / 地域福祉交流プラザ TEL.054-249-3183

災害ボランティア入門講座

～災害にも役立つ！
前向きになる話し合い方～

活動事例から、復興へ向けた意思決定の大切さやその方法について学ぶ講座です。

と き / 3月17日(土) 10:00~15:30
ところ / 南部生涯学習センター(駿河区南八幡町)

対象 / 災害に関心のある方はどなたでも
講師 / 鈴木まりこ氏(NPO法人日本ファシリテーション協会フェロー)

参加費 / 無料
申込み / 下記問合せ先までお電話ください
問合せ / 駿河区地域福祉推進センター TEL. 054-280-6150

「市民交流まつり」を開催!

ボランティアや福祉団体活動紹介、福祉体験やステージ発表、自主製品販売など、会場は笑顔と楽しいこといっぱいです。

◆市民交流まつりinはーとびあ清水
知ってください!清水のボランティア活動
と き / 2月4日(日) 10:00~14:00
ところ / はーとびあ清水(清水区宮代町)
問合せ / ボランティア・市民活動センター清水 TEL.054-371-0290

◆市民交流まつりin中央福祉センター
爆音戦隊スンプレンジャーPEACEも来るよ!
と き / 2月17日(土) 10:00~15:00
ところ / 静岡市中央福祉センター(葵区城内町)
問合せ / ボランティア・市民活動センター静岡 TEL.054-254-6330

第53期「清水寿大学」受講生募集!

清水寿大学は、生涯学習の一環として、各自の教養を高めるとともに、心身の健康増進と仲間づくりを積極的に進めています。大勢の仲間の中で共に学んでみませんか?

入学資格 / 市内在住の60歳以上の方
講義日 / 毎月第2・4水曜日(8月は夏休み)
ところ / はーとびあ清水6階多目的ホール(清水区宮代町)
受講料 / 年額8,000円(申込書と一緒に納入してください)
募集定員 / 300名
申込み / 寿大学事務局(はーとびあ清水4階) TEL.054-371-0293

リフト付・スロープ付車両操作講習会

リフト付・スロープ付車両操作方法を覚えて、高齢者や障がい者が希望する場所(病院、買物など)へ送迎活動をする運転ボランティアとして活動してみませんか?

と き / 3月24日(土)13:30~15:30
ところ / はーとびあ清水 3階 大会議室(清水区宮代町)

対象 / ◎普通自動車運転免許(AT限定可)を取得してから1年以上の方
◎運転ボランティアに興味のある方(健康状態良好な70歳までの方)

持ち物 / 免許証・筆記用具
服装 / 動きやすい服装 ※かかとの高い靴はご遠慮ください
参加費 / 無料
申込み / 下記問合せ先までお電話ください
問合せ / 清水区地域福祉推進センター TEL.054-371-0292
締切 / 3月16日(金)



みんなの 社カカカ しずおか

広げよう福祉の輪 つなげよう地域の輪



☆静岡市社会福祉協議会ホームページアドレス https://www.shizuoka-shakyo.or.jp Eメール info@shizuoka-shakyo.or.jp

あなたの困りごとを地域で解決したい! 社会福祉法人の地域貢献活動



地域の困りごとを支援 社会福祉法人が取り組む地域貢献活動

- 「あなたの困りごと」出口を一緒に探します
福祉課題解決のための取組を学びました
成年後見相談 ～お気軽にご相談ください～
静岡市元いきいき!シニアサポーター事業
静岡県民生委員児童委員大会を開催
民生委員制度創設100年を振り返る <最終回>
服織地区社協が、全国表彰を受賞!!

今号の表紙

「地域で困っている人を地域で支えたい」。そんな思いで活動する人たちと、その活動を支援する団体や企業の思いが、地域に広がっています。今号では、地域で支え合うしくみづくりを実践している事例や地域支援に取り組む社会福祉法人などを紹介します。(詳しくは次ページをご覧ください)



心あたたまるご寄付 ありがとうございます

個人名部 ●和代様 ●望月威男様 ●坂野明彦様 ●匿名4名様

団体・法人名部 ●中央静岡ヤクルト販売(株)様 ●ヤクルト弥生親交会

- ヤクルト羽衣親交会様
●ヤクルトつじ親交会様
●公益社団法人 清水法人会様
●J.A.しずく有度支部女性部様
●ジャトコ(株)蒲原地区
●ジャトコフェスタ実行委員会様
●株クリアサイエンス様
●中日本教養センター代表
(有)ファミコケット代表取締役
山田さち江様
静岡市由比文化連盟
代表 佐藤幸治様

〈物品寄付の部〉

- マックスハリユ東海(株)
●ザ・ビッグ静岡新伝馬店様
●マックスハリユ東海(株)
●静岡曲金店様
●マックスハリユ東海(株)
●ザ・ビッグ蒲原店様
●M.V.エクスプレス
●富士川成新町店様
●マックスハリユ東海(株)
清水興津店様

窓口のご案内

- 静岡市社会福祉協議会事務局(静岡市中央福祉センター内) 葵区城内町1-1 TEL.054-254-5213 FAX.054-252-2420
○葵区地域福祉推進センター(静岡市地域福祉交流プラザ内) 葵区城東町24-1 TEL.054-249-3183 FAX.054-209-0128
○駿河区地域福祉推進センター(静岡市南部生涯学習センター敷地内) 駿河区南八幡町25-21 TEL.054-280-6150 FAX.054-286-9545
○清水区地域福祉推進センター(はーとびあ清水内) 清水区宮代町1-1 TEL.054-371-0292 FAX.054-367-2460
(白銀すこやかセンター内) 清水区蒲原721-4 TEL.054-385-5554 FAX.054-385-5682
(由比保健福祉センター内) 清水区由比北田450 TEL.054-376-0294 FAX.054-376-0416

★「みんなの社協しずおか」の録音デジ CD・点訳版を配付しています。詳しくは静岡市社協総務課(TEL.054-254-5213)までお問い合わせください。

地域の困りごとを支援

社会福祉法人が取り組む 地域貢献活動

近年、少子高齢化等により、地域社会や家族のあり方が変わり、福祉ニーズが多様化しています。そのような背景の中で、「社会福祉法」が改正(平成29年4月1日施行)され、社会福祉の分野で保育園や特別養護老人ホームなどの施設を運営する社会福祉法人が、地域のためになる公益的な取り組みを行う責務が明文化されました。

公益的な取り組みを行うには、地域の抱える福祉ニーズを的確につかみ、地域住民が活用しやすい仕組みをつくることで、はじめて活動が実現されます。これらの取り組みを始めるには、社会福祉法人の専門職が、地区社協等の地域諸団体と連携、協働の体制を作ることが、必要不可欠となります。

市内では、社会福祉法人は85法人(平成29年12月1日現在)あり、地域密着型で住民からの福祉ニーズを掴み、専門性と地域性を活かした取り組みが広がっています。

今号では、法改正以前から社会福祉法人の責務として住民生活に直結する支援活動を展開する2つの社会福祉法人の取り組みを紹介します。

(参考資料)

社会福祉法第二十四条第二項(抜粋)

社会福祉法人は、社会福祉事業及び第二十六条第一項に規定する公益事業を行うに当たっては、日常生活又は社会生活上の支援を必要とする者に対して、無料又は低額な料金で、福祉サービスを積極的に提供しよう努めなければならない。

社会福祉法人
てん しん かい
天心会

子どもが地域で安心して過ごせる居場所を

葵区東部地域で特別養護老人ホーム竜爪園などを経営する(福)天心会は、「社会福祉法人としてできることを、感謝の気持ちで地域に還元したい」と、専任の地域福祉担当職員を配置して、福祉バスの運行や配食サービスなど多くの地域貢献活動を展開しています。

その一つが、一軒家(瀬名一丁目)を借りて開設した「つながるハウスふわり(歩・和・里)」での活動です。毎週金曜日には、不登校の子どもたちが地域の大人達と関わりながら安心して過ごすことができる居場所を提供しています。数名の小中学生とその親、学生や住民ボランティアが集まり、会話やゲーム、食事を通して交流します。「子どもたちがここに来ることで、社会とつながる接点や成長のきっかけを見つけてくれたら。」と担当の福貴稔さん。

地域の方々への「ありがとう」の気持ちが、地域の課題に積極的に取り組む原動力となっています。

(参加者の中には、清水区から通っている親子もあり、同様の活動を清水区で行うためのボランティアも募集しています。)



アットホームな雰囲気の中で子ども達が過ごしています

地域の困りごと調査から買い物支援へ

地域福祉への貢献を法人理念に掲げる(福)静和会。平成27年に地域貢献プロジェクトを立ち上げ、「丸子の里」などの高齢者福祉施設を展開する丸子地域の課題把握に取り組みました。

「介護保険では対応できない困りごとに、法人として手伝えることはないか」との思いから、特に店舗等の社会資源に乏しい静清バイパス丸子インターチェンジ以西の地域の高齢者の聞き取り調査を行いました。その結果、共通の困りごととしてあがったのが買い物でした。買い物に行く手段がない、商品名が分からず買い物を頼めない、といった声を受け、日中使用しない施設の送迎車を使い、地区内のスーパーへの「買い物ツアー」を試行しました。

この取り組みの地域住民への報告会をきっかけとして、丸子まちづくり協議会が、買い物支援の検討会を行い、平成28年9月より「買い物バス」の運行を開始しました。買い物バスの運行を支えるため、静和会職員の月1回の運転業務の参加や運転手の講習などを実施しています。「職員が地域に出て、地域の状況を知り住民の熱意にふれることができた」と取り組みの成果を語る施設長の成岡桂子さん。プロジェクトの取り組みは、法人と地域住民の双方にとって意義あるものとなっています。



社会福祉法人
せい わ かい
静和会

その他にも、福祉関係事業所が行う地域住民と協働した地域の課題解決に向けた生活支援のための取り組みがあります。

NPO 法人
きょういんあし
共育庵 そな一れ

車がないことで活動ができないのはもったいない

清水区三保にある NPO 法人共育庵そな一れでは、地区社協が行う買い物支援活動「買い物行こカー」に対し、デイサービスの送迎に使う車両を無償で貸し出しています。

「私たちが以前、車がなく高齢者の支援活動で苦労した経験があります。車がないことで活動ができないのはもったいない、車も助成事業でいただいた車ですし、地域で使ってもらうことが良いと思って



活動は毎週金曜日。利用者にも好評です

お貸しすることにしました」と貸し出しの経緯を語る代表理事の望月美代子さん。NPO 法人が地域の支え合いを広げる大きな力となっています。

株式会社
アクタガワ

施設の一部を開放し住民主体の居場所を支える



会場のプレミアムハートライフ大岩「喫茶室」

地域貢献の一環として施設の開放を考えていた(株)アクタガワは、地域の人たちが集まれる居場所づくりの会場確保に苦労していた安東地区社会福祉推進協議会に会場を提供し、住民主体の居場所として「ぷらっと安東」が昨年10月にオープンしました。

地域の一員として何かしたいと思う事業所と、支え合う地域づくりを本格的に取り組み始めようとする地区社協との思いが融合し、地域にまたひとつ支え合いのしくみが生まれました。今日も会場に集まる人たちは、会話を楽しみ交流を深めています。

《お問合せ》 地域福祉推進課 TEL: 054-255-7127

「医療・福祉なんでも相談会」

“あなたの困りごと” 出口を一緒に探します

地域の中には多くの相談窓口があります。悩みを聞いてくださる方々もたくさんいます。しかし、ご近所だから、身近だからこそ相談できない困りごともあります。静岡市社協の総合相談では、そうした方々の悩みごとを、子どもから高齢者まで、年齢にこだわることなくきちんと受け止め、困りごとから抜け出せる出口づくり、その場で解決の糸口を見つけ出せる場づくりを目指してきました。

「医療・福祉なんでも相談会」は、生活全般に関する困りごとに向き合っています。静岡市清水医師会等との協力により、医療、福祉、司法各分野の専門職による重層的で厚みのある相談対応が実現し、相談に訪れる方々に大きな満足がもたらされています。



相談後の事例検証会の様子

相談中の様子



問合せ／静岡市暮らし・しごと相談支援センター TEL.054-371-0305

相談事例

- ご家族に精神疾患があり、対応や行く末に深刻な悩みを抱えた方
- 医療過誤に関する疑念を抱えて、やっとの思いで来られた方
- 現在の飲酒の量に問題はないかなど、将来が不安になった方

次回の「医療・福祉なんでも相談会」は
2月24日(土) 14:00～16:00です
会場／清水保健福祉センター4階(清水区渋川2-12-1)

相談無料

《成年後見相談》**無料** ～お気軽にご相談ください～

市社協主催により平成29年10月よりスタートした、成年後見相談。静岡県弁護士会、リーガルサポート静岡支部、静岡県社会福祉士会が協力し、面接による相談会を実施しています。



司法書士 山内将矢氏より

この相談会では、弁護士、司法書士、社会福祉士と一緒に相談者のお話を伺いますので、法律的なことから福祉の分野まで、幅広く対応できます。どうぞ、ご利用下さい。

●相談の一例をご紹介します。

- ◎年金収入で暮らしている親子世帯。生活費等のやり繰りが困難なので相談したい
- ◎親の判断能力の低下がみられるので、成年後見制度の利用や財産管理などについて教えて欲しい
- ◎ご親族が遠方で関わりがなく、施設入所等どうしたらよいか悩んでいる
まだ始まって間もない成年後見相談ですが、成年後見相談を実施することで見えてきた課題などを共有し、適切な制度利用と周知につなげています。

今年度の成年後見相談実施予定日

◆地域福祉交流プラザ会場

●2月26日(月) ●3月26日(月)

時間／いずれの日も13:30～16:30
会場／城東保健福祉エリア
保健福祉複合棟1階第1会議室
(葵区城東町24-1)

◆はとびあ清水会場

●2月8日(木) ●3月8日(木)

時間／いずれの日も13:30～16:30
会場／清水社会福祉会館
はとびあ清水2階相談室
(清水区宮代町1-1)

- 相談料無料
- お申込み方法・お問い合わせは
地域福祉権利擁護センター
TEL.054-273-8090
(予約制)
お気軽にご相談ください

SEMINAR

福祉課題解決のための取組を学びました

11月8日・9日、グランシップにおいて「平成29年度大都市の福祉問題への取組を促進する社協セミナー(共催：全国社会福祉協議会)」を開催し、政令指定都市等の社協職員88名の参加がありました。様々な福祉課題の解決のため、既存の活動や制度・事業の活用、他の法人や企業との連携等によって大きな成果を生み出す仕組みについて発表がありました。

《1日目》「大都市部の社協における今後の実践と事業展開の方向性」生活支援の取組についての実践報告

発表者：仙台市社協、横浜市戸塚区社協、大阪市社協、福岡市社協

《2日目》「本市で取り組まれる我が事・丸ごと地域共生社会にむけた実践」

コーディネーター：江原勝幸氏(静岡県立大学短期大学部 准教授)

①「地域で実践されるサロン活動について」

発表者：市川景彦氏(西奈南地区社会福祉推進協議会 会長)

②「ボランティアセンターこまごえの活動について」

発表者：朝比奈伸江氏

(NPO 法人駒越地区社会福祉協議会ボランティアセンターこまごえ センター長)

③「医療と福祉の時間をかけて構築したネットワークについて」

発表者：望月亮氏(望月歯科 院長)



65歳以上の皆さん!!

シニアサポーターに登録して、
あなたも地域貢献活動をはじめませんか?



元気いきいき!シニアサポーター事業とは?

65歳以上の方を対象に、介護施設やS型デイサービスなどで地域貢献活動を行うと活動時間に応じてポイントが貯まり、年1回静岡市の地場産品と交換できる事業です。

活動例

- 介護施設で利用者とお話しながらお茶出しやレクリエーションの補助
- 地域の高齢者のゴミ出しのお手伝い

静岡市元気いきいき!シニアサポーター事業

マッチングイベント

葵区版「活動先大相談会」開催

シニアサポーターと葵区内の受入介護施設の職員が直接お話し、活動日時や活動内容を相談することができます。シニアサポーターに興味のある方もぜひご参加ください。当日の登録も可能です。お申込みは下記問い合わせ先へご連絡ください。

開催日時 2月8日(木) 10:00～12:00

開催場所 城東保健福祉エリア 保健福祉複合棟 3階
第3研修室(葵区城東町24-1)

お問い合わせ 葵区地域福祉推進センター TEL.054-249-3183

また参加したい **83%**

駿河区・清水区版
「活動先大相談会」アンケートより

- サポーターの方から ●直接話ができ、施設が求めていることがわかった。
- 介護施設の方から ●サポーターのやりたいことや人柄を知れてよかった。また参加したい!

静岡県民生委員児童委員大会が 開催されました

静岡県民生協合唱隊と共に
閉会挨拶をする
静岡市民生委員児童委員協議会
後藤昌弘会長



静岡県内の民生委員など 2,700 人が一堂に会し、11月22日「静岡県民生委員児童委員大会」が静岡県、静岡市、浜松市の3民生委員児童委員協議会の主催により開催されました。活動功労者に対する表彰と、元全国民生委員児童委員協議会会長の天野隆玄氏（下田市在住）ら4人による対談から、民生委員の成り立ちとこれからの活動について思いを新たにしました。

また、静岡市民児協から選出された合唱隊が「民生委員の歌」の斉唱を行い、新たな歴史の一步を踏み出す決意が大会宣言として採択されました。



民生委員制度 創設100年を振り返る

最終回 これからの民生委員活動

※「静岡県民生委員児童委員大会」大会宣言を引用
「支え合う 住みよい社会 地域から」のスローガンを基に、日常の見守り、相談・支援、つなぐ活動を充実させ、民生委員活動の一層の充実、発展を目指して行きます。

民生委員は、戦前戦後の福祉制度が不十分であった時代に「福祉的援助を要する人々」に対して、世帯更生運動（みんなの社協）平成29年12月号参照）にみるように、貧困からの脱出という社会目標に向け、様々な支援活動を展開してきました。福祉制度が整い出した後においても、人々に寄り添い身近な相談相手となり、行政や福祉サービスへのつなぎ役を担ってきました。こうした実践が人々の信頼を得て、民生委員・児童委員制度は社会に根付き、世界に誇るべき財産となりました。

しかし、少子高齢化の進行や価値観・生活様式の多様化の中で、地域住民相互の社会的な「つながり」が弱くなってきたことは否定できません。貧困や社会的孤立の問題が深刻化している中で、「我が事・丸ごと」の地域共生社会の実現に向けた地域づくり、地域社会における「つながり」の再構築が求められています。

民生委員活動は、隣人愛を基本に、常に住民の福祉向上のため何ができるかを信条に行われてきました。これまでに全国で取り組んできた、住民の立場に立った生活支援活動をさらに強化し、「誰もが笑顔で、安全に、安心して暮らせる社会」の実現に向けた活動をより一層進めていく必要があります。

第15回 静岡市社会福祉大会を開催

11月29日、グランシップにおいて「第15回静岡市社会福祉大会」を開催しました。

市内の福祉関係者など約 1,000 人の方が来場し、社会福祉事業に功績のあった方々など158名56団体に表彰状・感謝状が贈られました。

また、記念講演は、名古屋大学防災連携研究センター長・教授福和伸夫氏をお招きし、「見たくないことも直視して南海トラフ地震対策を！」をテーマに行い、地震に備える防災意識の重要性について、お話いただきました。



赤い羽根共同募金配分金の 助成により車両を配備しました

静岡県共同募金会より「在宅支援用自動車整備事業」の助成を受けて、静岡市社協で車両1台を購入させていただきました。この車両は、地域で支え合いの仕組みづくりを進める地区社協をはじめとした諸団体への支援活動や、地域で困りごとを抱える方を支える個別支援活動などに幅広く活用させていただきます。



服織地区社協が、全国表彰を受賞!!

11月22日、東京都で開催された「全国社会福祉大会」において、服織地区社会福祉推進協議会（葵区）が全国社会福祉協議会会長表彰を受賞しました。

この表彰は、全国の地区社協の中でも特に住民の暮らしを豊かにする活動を行っている地区に贈られるものです。服織地区社協は、町内会単位に設置される「たすけあいの会」の活動が評価され、今回の受賞に至りました。



服織地区社協「たすけあいの会」の皆さん
(下段右から3番目 千代代会長)

よろこびのことは

服織地区社会福祉推進協議会 会長 千代 伊平さん

平成27年度からの「たすけあいの会」の設置呼びかけ活動の甲斐あって、今年度半ばには全町内に設置できました。これは、地区社協委員をはじめ、民生委員や町内会など大勢の皆さんのご理解ご協力があったからこそです。そして、実際に「たすけあいの会」で活動するボランティアの皆さんの「思いやりの心」が つなぎ、つながりあった成果であったと感じています。

今後、高齢化が進行し、生活に不安を抱える一人暮らしの高齢者がますます増えると思います。そんな中で、「たすけあいの会」をつくってよかったと、私たち自身が思うようになるかもしれません。

同じ地域で暮らす人々が「服織地区に住んでよかった」と思えるよう、より一層地区社協活動を深めていきたいです。そして、地域住民の「たすけあいの心」や「思いやりの心」が つながりあっていくことを願っています。

私たちは静岡市の地域福祉活動を応援しています。

50代・60代のあなた
親の「認知症」大丈夫ですか・・・
親が認知症になったら、このようなことが出来なくなってしまう。ご存知でしょうか？
・遺言書の作成。
・土地の売買や、賃貸借。
・預貯金の引出し、振込。 などなど...

初回相談無料
新しい相続のかたち
「認知症対策」は「家族信託」で
269-5525 あいしん不動産

●遺品整理 ●生前整理
心をこめて整理いたします
ご相談・見積り無料
054-269-4531
遺品整理認定協会加盟
株式会社三ツ星ホーム
静岡市駿河区八幡2丁目15番26号
http://www.mitsubosi.jp

20~64歳 SARKA & SAKURABA
障害年金 もらい忘れていませんか？
障害年金に特化した社労士
無料相談会実施中
054-263-8558

広告を掲載しませんか？
静岡市社協では、本紙およびホームページに広告を掲載して下さる方を募集しています。興味のある方は、ぜひお申し込みください。
静岡市社会福祉協議会 総務課
TEL.054-254-5213 / FAX.054-252-2420